

川ろうぜ！ミズベリング・越前若狭会議

※ 越前若狭会議 概要

＜開催レポート＞福井河川国道事務所 調査第一課

日時：平成27年3月12日(木)
時間：16:00～
場所：福井県国際交流会館 多目的ホール
主催：リバビズ大学in日野川流域交流会
協力：福井河川国道事務所他
参加者：124名



水(川) 色気
水辺 境界領域
まち 交流 人 恋
川床 河岸 色
商 衣 歴史 未来 演劇 文化
記憶 自然 シンボル 詩歌 小説

※ プログラム ～福井の水辺が持っているポテンシャルに気づき、活用のあり方を考える～



講演1 「水辺の利活用と地域文化の再生ストーリー」 ミズベリング・プロジェクト プロデューサー 山名清隆氏

○日本国内と世界にも目を向け、新しい川のある街についてケーススタディを取り入れながら紹介！これまでの河川利用の概念を打ち砕くような大胆な発想をとり入れ、今後の水辺の未来を創造しました。

講演2 「新地方創造に向け河川を利活用する上で私たちが学ぶこと」 国土交通省水管理・国土保全局河川環境保全調整官 藤井政人氏

○河川を利用するとき、治水・利水・環境上など様々な制約があるが、今後の河川利用を展開するには、オープンカフェやイベントなど常に人が集う河川利用を目指したい。全国には、かわまちづくりで河川を利用するケースが増えているが、どうすれば自分たちも利活用できるのか、法的な背景も含めて解説！



事例紹介「流域公益性と経済性のリバービジネス・イノベーション」 環境文化研究所CRO・日野川流域交流会幹事 田中謙次氏

○日野川流域交流会の活動の一つとして、例年開催されている「おしゃれなリ・BAR」についての活動を紹介！何故、川でBARをするのか、そのねらいとリバービジネスの活動展開を報告しました。



トークセッション「越前若狭発！川活ノウハウ術」

福井のかわまちをどう活かすか？川で出来ること出来ないことは？などについてセッションを実施！会場も一体となって考えました。



※ テレビ放映

・NHK総合福井の番組「ニュースザウルスふくい」等にて2回（4分程度程）放送されました。
(NHK総合福井番組引用)



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
福井河川国道事務所調査第一課
〒918-8015 福井市花堂南2-14-7
TEL 0776-35-2661

